「大連に国家レベルのサッカートレーニング基地がオープン」

趙万利

中国のサッカーはあまり強いイメージがないと思いますが、実はサッカーが大好きな国民性で知られています。昨年のワールドカップカタール大会では、決勝戦は深夜だったにもかかわらず、中国中央テレビ(CCTV)の中継の視聴率は5.5%を超え、瞬間視聴率は70%を超えたといいます。

その人気を背景に、サッカーの推進に力が入っています。国家代表チームの試合やトレーニングのニーズに対応するため、新たに二つの国家レベルのサッカートレーニング施設を建設しており、今年 1 月は中国サッカートレーニング基地(北部)が大連でオープン、南部は昨年 6 月に海南島の海ロミッションヒルズ国際サッカートレーニング基地が完成しました。



【中国サッカートレーニング基地(北部)の開所式の様子】

北部基地は、大連サッカーのユース・トレーニング 基地と大連青少年サッカートレーニング基地の二つ の拠点で構成されています。計50ヵ所に上る訓練場 があり、宿泊、飲食、フィットネス、リハビリ、教育、 会議施設などを備えています。現在、大連には2,700 以上のサッカーチームがあり、サッカー人口は40万 人に達し、毎年7万近くのアマチュアサッカーの試 合が開催されています。大連ではサッカーが非常に重 要視されていることが分かると思います。

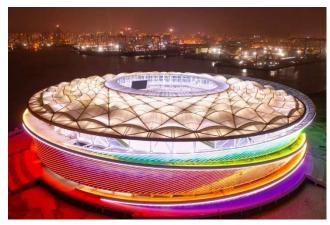
また、大連には、中国サッカーファンなら誰でも知っている国内最強のサッカーチームの一つ「大連実徳チーム」、その他にも「大連万達チーム」、「大連一方チーム」など、たくさんの優れたチームが育っています。 2022 年、大連では八つの全国サッカー大会が行われ、10億元(約200億円)の売り上げを計上しました。

中国サッカートレーニング基地は、中国サッカー発展の重点都市計画に基づき、東北地区の大連、中部地

区の武漢、華東地区の上海、華南地区の深圳を拠点として四つの選手育成施設で構成されています。これにより、中国のサッカー少年の育成レベル向上を加速させ、プロサッカー選手の継続的な育成を推進するとしています。中国のサッカーが強さで注目される日を国民は望んでいるのです。



【中国サッカートレーニング基地(北部)】



【中国サッカートレーニング基地(北部)のライトアップ】

こちらの記事は、中国新聞 SELECT

「最前線ビジネスサポーター発」にも一部掲載されました。